

脳血管性認知症

比較的大きな脳梗塞、脳出血の後遺症として、出現することがあります。高血圧、糖尿病などの治療を優先し、脳血管障害の再発を予防します。麻痺、嚥下障害を伴うこともあり、日常生活に注意が必定です。麻痺等を伴う脳血管性認知症の場合、抗血小板薬の継続投与が必要です。